

熊本学園大学 教員免許状更新講習シラバス 【選択必修】

開設講習名	現代の幼稚園・認定こども園と子育て支援—理論と実践—		
開設日	平成30年8月4日(土)	会場	熊本学園大学
時間数	6時間	試験の方法	筆記試験(60分)
主な受講対象者	幼稚園教諭、保育教諭		
講習の概要	<p>子ども・子育て支援新制度の実施や幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領改訂の動きなどを背景に、現代の幼稚園・認定こども園と子育て支援について、子育て支援の現状と問題点、課題や園、家庭並びに地域の連携・協働などを中心に、理論的かつ実践的に考察する。</p> <p>具体的には、「学校(園)、家庭並びに地域の連携及び協働」の領域を中心に、幼稚園・認定こども園教員に求められる最新の知識・技能の修得と幼児期の教育(幼児教育)の改善・改革のための具体的な方策・取組を検討することをめざしたい。</p> <p>文献講読やグループ討議、実践事例の分析など、多様な方法を駆使しながら、幼児期の教育と子どもをめぐる現状、問題点、課題についてともに考え合っていきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代における子どもの育ちと子育ての状況 2. 保護者支援・子育て支援と保育ソーシャルワーク 3. 幼稚園教諭・保育教諭に求められる資質・専門性 4. 家庭・地域との連携及び協働をめぐる課題 		
その他	<p>※平成30年6月18日変更</p> <p>以下の1)~3)を事前に準備し、当日持参すること。 (変更前に記載されていた『幼稚園教育要領』と『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』が不要になりました。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 『保育ソーシャルワークの世界—理論と実践—』 (日本保育ソーシャルワーク学会編、晃洋書房、2014年11月、本体1,800円) 2) 文部科学省「幼稚園教育要領解説」(が含まれていれば、どこの出版社のものでも可。 例えば、文部科学省『幼稚園教育要領解説』フレーベル館、平成30年3月、本体240円) 3) 内閣府・文部科学省・厚生労働省「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(が含まれていれば、どこの出版社のものでも可。例えば、内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』フレーベル館、平成30年3月、本体350円) 		